

令和3年4月1日現在 人口2,677人 男 1,316人 女1,361人 世帯数 1,082戸

数字とグラフで見た村檜町 (その2)

村檜町自治会 副会長 遠山 通夫

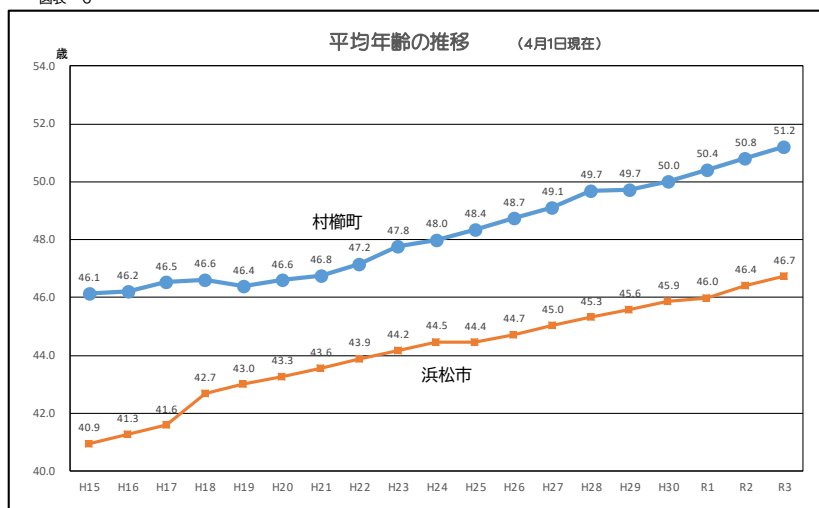
4 平均年齢の推移について

10月号では自治会員数等の推移や年齢階級別人口、また高齢化率等を数字とグラフにより少子高齢化や核家族化の進行が見られることの紹介をしましたが、では高齢化の進み具合を平均年齢の推移(図表6)で見えます。

令和3年4月1日現在の村檜町における平均年齢は51.2歳で平成15年に比べ約20年間で5.1歳の上昇が見られます。この間最も会員数の多かった平成19年には一度下がったものの以降会員数の減少と反対に平均年齢は上昇を続けてきています。ちなみに、庄内地区は51.7歳、西区47.0歳、浜松市全体では46.7歳となっています。

なお、参考までに令和3年度役員(監事を除く)の平均年齢は67.6歳で、平成20年度に比べ4.3歳上昇しており、役員においても高齢化が見られます。

図表 6



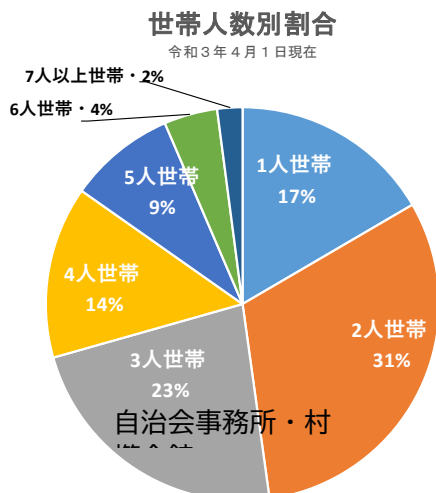
資料：浜松市「町別・年齢別人口表」による

5 世帯人数について

村檜町においては高齢化が進んでいることが確認していただけたことと思いますが、では「世帯あたり何人で生活をしているのか」というものを見たグラフが図表7です。

このグラフは、世帯あたり人数の割合を円グラフで表したのですが、グラフを見てのとおり1人世帯と2人世帯で約半数を占めています。

図表 7



資料：村檜町自治会「会員台帳」より

最も多い世帯あたり人数は2人の256世帯で、また世帯における最も多い人数は9人で3世帯いらっしゃいます。

高齢者や若者の1人暮らしは核家族に分類されませんが(「単独世帯」または「単身家族」という)、少人数世帯が増えており高齢社会白書(内閣府)によりますと、65歳以上の者のいる世帯割合は、昭和55年では三世帯世帯が最も多く全体の半数を占めていましたが、令和元年度では「夫婦のみの世帯」が一番多く約3割を占め、単独世帯と合わせると約6割となっているとのことですが、村檜町においてもその傾向が見られます。

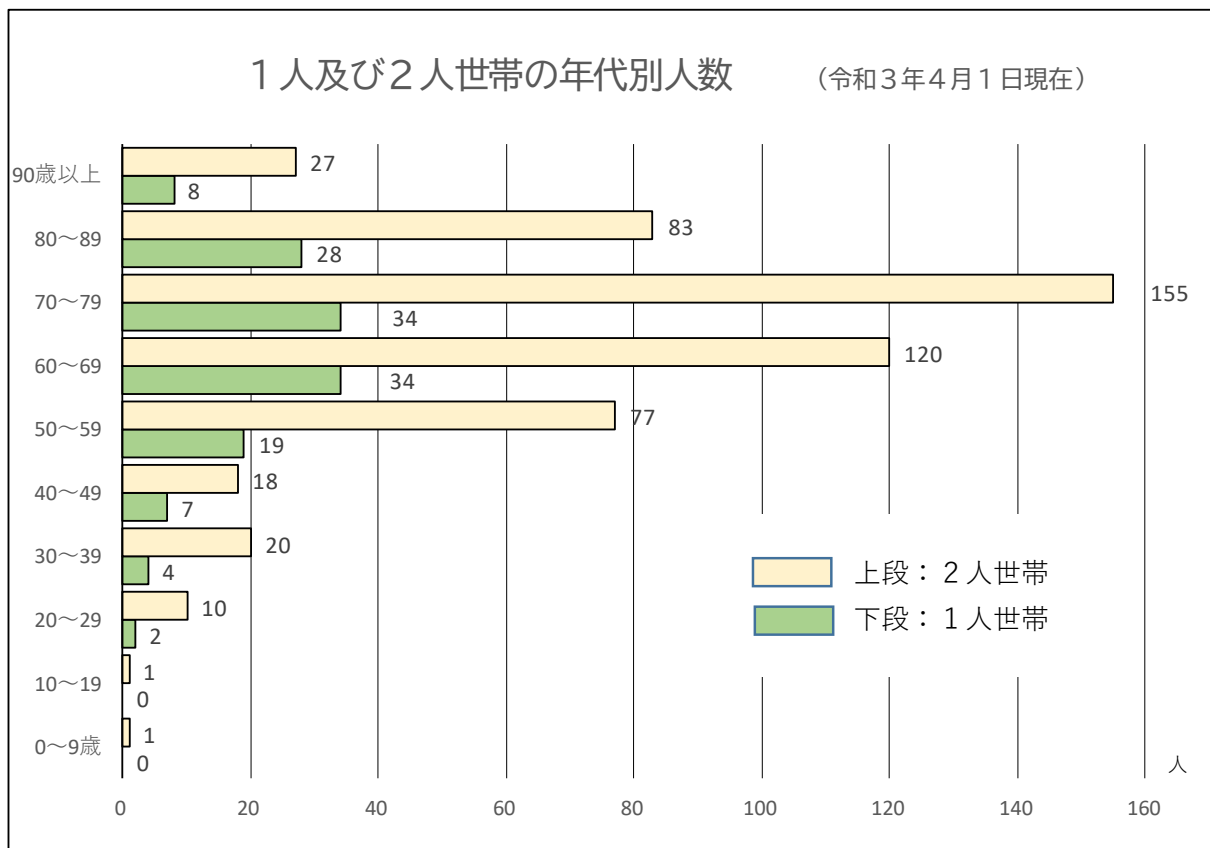
また、村檜町自治会にある資料によれば、明治10年以降最も人口の多かった年は昭和32年で、その時の世帯人数は6.5人(4,264人・658世帯)でした。

たしかにその当時を思えば、各家庭にはおじいちゃん・おばあちゃん、お父さん・お母さん、そして子供達という家庭が多かったように記憶しています。

6 「1人世帯」及び「2人世帯」の年代別人数と世帯数について

村檜町自治会会員は、1人世帯と2人世帯が約半数を占めています(図表7参照)が、この世帯における年代(年齢)を表したものが次のグラフ(図表8)です。

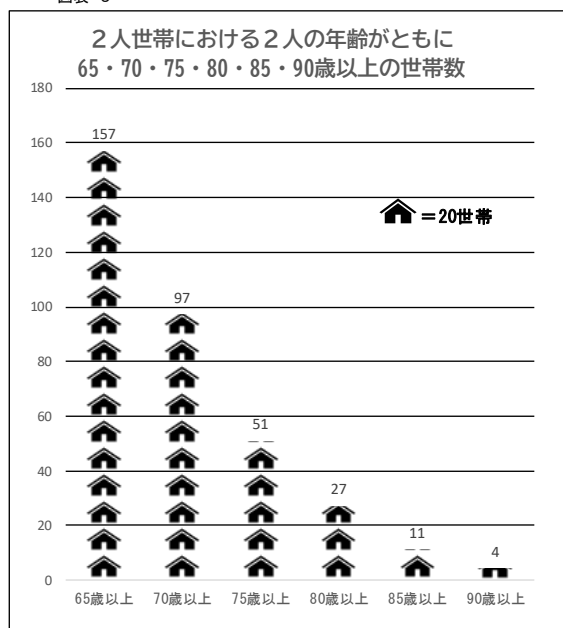
図表 8



資料：村檜町自治会「会員台帳」より

このグラフは、縦に10歳ごとの年齢階級に分け横に該当人数を示していますが、1人世帯及び2人世帯における80歳以上の方は146人、このうち1人住まいの方が36名おり、なかでも90歳以上の一人住まいの会員が8名いることに注目します。

図表 9



資料：村檜町自治会「会員台帳」より
注) 年齢は、令和3年度における満年齢で計算している。

また、図表9のグラフは2人世帯にあって、2人の年齢がともに65・70・75・80・85・90歳以上の世帯数を見たものです。

村檜町においては2人とも65歳以上の世帯は157世帯あります。同様に70歳以上では97世帯、75歳以上では51世帯と以降同様に見ていただきますが、2人の年齢がともに65歳以上の世帯は19.1%を占め、約5世帯に1世帯の割合になっています。なかでも二人とも90歳以上の世帯が4世帯いらっしゃいます。

更に65歳以上の一人暮らしの者は全国では男女ともに増加傾向にあり、昭和55年(1980)には男性4.3%、女性11.2%であったものが、平成27年(2015)の割合は男性13.3%、女性21.1%となっていますが、村檜町自治会員における令和3年度の割合は男性8.4%、女性11.2%と全国ほどの割合になってはいません。

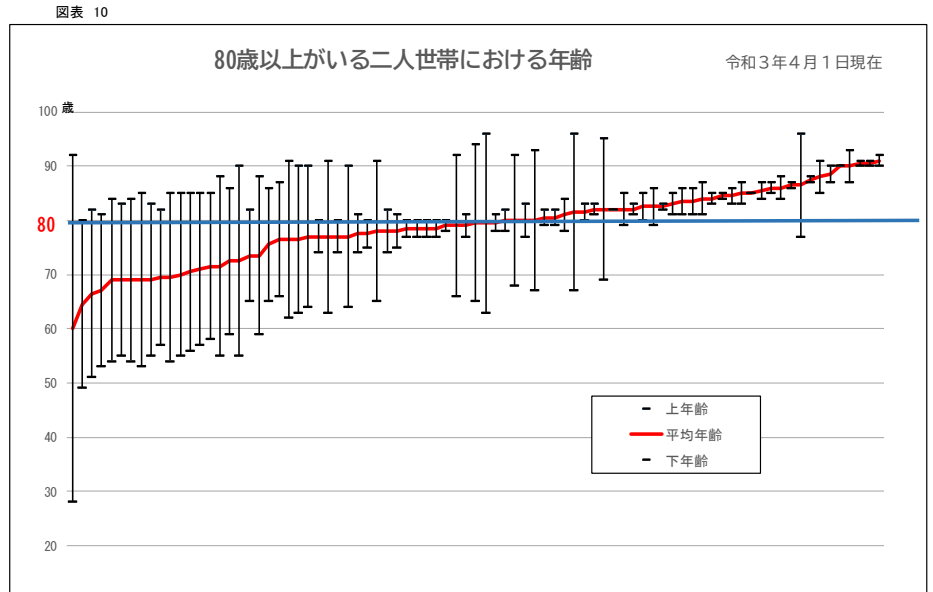
しかし65歳以上の一人暮らしの会員は90名で65歳以上の人口に占める割合は10%となっています。

7 80歳以上がいる2人世帯の年齢

最後に、2人世帯のうち高齢者のいる世帯の年齢構成はどのようになっているのかを見たグラフが図表10です。

ここでは、高齢者を80歳以上としてグラフを作成しましたが、80歳以上の方がいる世帯は83世帯あり、この世帯の2人の年齢を「上年齢」は2人のうち年齢の大きな方の年齢を、「下年齢」は年齢の低い方の年齢を示し、赤い折れ線グラフは2人の平均年齢を示しています。

このうち2人とも80歳以上の世帯は27世帯(図表9参照)ですが、80歳以上の方がいる2人世帯での年齢構成は様々で、20代と90代の世帯も見られる反面、2人とも90歳以上の世帯も見られます。



資料：村檜町自治会「会員台帳」より
注) 年齢は、令和3年度における満年齢で計算している。

おわりに

今回2回に分けて数字とグラフにより村檜町を見てきました。

今、日本は長期の人口減少過程に入っているといわれ、令和35年には1億人を下回ると推計されていますが(令和3年版高齢社会白書より)、私たち村檜町も人口の減少と高齢化の波が押し寄せて来ており、このことは私たちの生活に係わるこ

ともにも影響を与えてきています。

例えば浜松市では、将来の少子高齢化や人口減少に伴う税収減を見据え、行政区再編を目指しています。

また、身近な問題としては高齢化が進むなかにあって「買い物や通院等ができなくなるのでは」との不安が生まれています。そして、高齢化や人口減により自治会活動の担い手の確保が困難など、持続可能な自治会活動への影響も考えられます。

更に、会員の半数(51%)は女性が占めており(図表11)、特に75歳以上

での性比(女性人口100人に対する男性人口)を見れば56.4と圧倒的に女性人口が多くなっていることにより、女性のより積極的な自治会活動に参加する意義は大きくなっているのではないのでしょうか。

会員皆様の意識の変化や価値観の多様化により、必然的に自治会の活動にも変化が求められていますが、また時代の変化とともに社会も変化してきますので、私たちはこのことを受け入れ行動することが必要であり、今までの事業の延長線上に今後の自治会活動があるとは思われません。

村檜町自治会の事業は、村檜町の住民が隣人として精神的な心のふれあいを深め互いに理解し合い、助け合いながら地域の諸問題について共に関心をもち、常に共同して実践活動を行い、住みよい環境作りと健康で明るい社会生活を築くために行なわなければなりません。(村檜町自治会規約第5条；目的)

今回、年齢を中心に数値やグラフで村檜町の人口実態等を紹介しましたが、このことで年齢区分による画一化による事業を行なうというものでないことをご理解いただきたいと思います。地域のあらゆる年代の人達が住みよい環境作りと健康で明るい社会生活を築くために、そして高齢者のみの世帯にあっても、「村檜に住んでいれば、地域の人がみんなで見守ってくれるから安心だ」と、離れた家族も安心する地域、若い人達には生まれ育ったこの地を「ふるさと」として、たとえ村檜を離れてもやがては帰って来たい、そんな村檜町にすることが自治会に課せられた使命と思います。

図表 11 ■ 人口構成比と性比

		村檜町(令和3年4月1日)				全国(令和2年10月1日)			
		総数	男	女	性比	総数	男	女	性比
人口 (村檜町:人) (全国:万人)	総人口	2,677	1,316	1,361	96.7	12,571	6,116	6,455	94.7
	65歳以上	928	400	528	75.8	3,619	1,574	2,045	77.0
	65~74歳	418	216	202	106.9	1,747	835	912	91.6
	75歳以上	510	184	326	56.4	1,872	739	1,134	65.2
	15~64歳人口(生産年齢人口)	1,455	759	696	109.1	7,449	3,772	3,677	102.6
	0~14歳人口(年少人口)	294	157	137	114.6	1,503	770	733	105.0
構成比(%)	65歳以上(高齢化率)	34.7	30.4	38.8	—	28.8	25.7	31.7	—
	65~74歳	15.6	16.4	14.8	—	13.9	13.7	14.1	—
	75歳以上	19.1	14.0	24.0	—	14.9	12.1	17.6	—
	15~64歳人口	54.4	57.7	51.1	—	59.3	61.7	57.0	—
	0~14歳人口	11.0	11.9	10.1	—	12.0	12.6	11.4	—

資料：全国＝総務省「人口推計」令和2年10月1日(平成27年国勢調査を基準とする推計値)による

村檜町＝浜松市「町別・年齢別人口表」による

※「性比」は、女性人口100人に対する男性人口。

11月の主な活動



ひとひとりにいい声掛けデー
11月11日(木) 村榊小学校前 他



参加された、地元中学生・自治会役員等関係者のみなさん



交通安全宣言書提出

11月18日(木)
浜松西警察署において、会長より警察署長へ「交通安全宣言書」を提出し、飲酒運転の撲滅等交通安全の取り組みを誓いました。
交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努め、交通事故防止を図りましょう。



村榊小3年生による 総合的学習会

11月17日(水)
「村榊町の自慢を見つけよう」を目的に、酒販売所において開催されました。



村榊北明千チーム優勝

11月14日開催の「庄内地区自治会対抗球技大会・ソフトボールの部」で優勝しました。優勝旗は村榊会館1階に展示しています。(展示期間；年内)



優勝メンバー



村榊町民図書 ユーカリ文庫



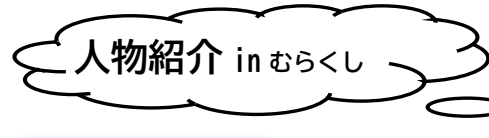
小説8050

林真理子 著
(新潮社)

都内で父から受け継いだ歯科医院を営む大沢正樹は従順な妻と優秀な娘と完璧な人生を送っているかに見えるが、実は世間には知られたくない秘密が、それは長男翔太の7年に及ぶ引きこもり。長女の結婚話を機会に正樹は息子と向き合う決意をするが、解決策はあるのか。

「8050」問題は最近よく耳にする言葉だ。親が80歳になっても、子どもは50歳で無職の引きこもりの中年。この家庭の将来はどうなるのか大変不安である。

引きこもり100万人時代に生きる「絶望から再生の物語」になぜか心が温まる。(康)



村榊放課後児童会

支援員
徳増 千佐子 さん

最近では共働きのご家庭が多くなり全国的に学童保育の需要が高まっています。村榊町では平成29年に村榊放課後児童会育成会が発足しました。

児童会は村榊小学校内で工作やゲーム、外遊び等をして、保護者のおむかえまでの時間を元気いっぱい、子達と楽しく過ごしています。



自治会事務所・村榊会館
053-489-2002

自治会の活動予定

12月の行事予定		1月の行事予定	
12月1日(水)	村榊会館清掃	1月6日(木)	村榊会館清掃
12月2日(木)	広報委員会	1月6日(木)	部長会
12月4日(土)	地域防災訓練準備	1月7日(金)	回覧物配布
12月5日(日)	地域防災訓練	1月9日(日)	ポンプ点検
12月6日(月)	部長会	1月14日(金)	役員会
12月8日(水)	回覧物配布	1月15日(土)	秋葉神社参拝・灯籠清掃
12月12日(日)	ポンプ点検	1月21日(金)	回覧物配布
12月17日(金)	役員会	-----	-----
12月22日(水)	回覧物配布	-----	-----
12月25日(土)	墓地町有地清掃	-----	-----
12月27日(月)	広報委員会	-----	-----
12月29日(水)	～1/4(火) 事務所閉所	-----	-----